

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2003-164576(P2003-164576A)

【公開日】平成15年6月10日(2003.6.10)

【出願番号】特願2001-368228(P2001-368228)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

A 6 3 F 13/00

A 6 3 F 13/12

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 13/00 E

A 6 3 F 13/00 N

A 6 3 F 13/12 C

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月26日(2004.4.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技板に設けられ、かつ、それぞれが変動表示され、所定のタイミングで停止表示され得る複数の変動図柄からなる識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とからなる画面画像が表示される表示部、及び、

遊技状況に応じた音を出力するスピーカを備え、

前記スピーカにより、立体音の効果が生じる音を出力することが可能な遊技機であって、前記複数の変動図柄が変動表示された後に一旦仮停止し、続いて再変動表示される際、前記再変動表示が行われる前に、予め前記立体音の効果が生じる音により、どの変動図柄が再変動表示されるかを告知することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

遊技板に設けられ、当該遊技板上に展開される遊技状況に応じて適宜、動画像、静画像又はこれらを組み合わせた画像からなる画面画像が表示される表示部、

遊技状況に応じた音を出力するスピーカ、並びに、

少なくとも前記表示部への電子データの伝送及び前記スピーカへの音信号の送信を行う制御部を備え、

前記スピーカにより、立体音の効果が生じる音を出力することが可能であり、かつ、

前記画面画像は、それぞれが変動表示され、所定のタイミングで停止表示され得る識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とを含む遊技機であって、

前記複数の変動図柄が変動表示された後に一旦仮停止し、続いて再変動表示される際、

前記再変動表示が行われる前に、予め前記立体音の効果が生じる音により、どの変動図柄が再変動表示されるかを告知することを特徴とする遊技機。

【請求項3】

遊技板に設けられ、当該遊技板上に展開される遊技状況に応じて適宜、動画像、静画像又

はこれらを組み合わせた画像からなる画面画像が表示される表示部、遊技状況に応じた音を出力するスピーカ、並びに、少なくとも前記表示部への電子データの伝送及び前記スピーカへの音信号の送信を行う制御部を備え、前記スピーカにより、立体音の効果が生じる音を出力することが可能であり、かつ、前記画面画像は、所定のタイミングで停止表示され得る識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とを含む遊技機であって、前記制御部は、前記スピーカ及び前記表示部への電子データの伝送、並びに、前記スピーカへの音信号の送信を行うことにより、前記表示部に前記複数の変動図柄を変動表示させた後に一旦仮停止させ、続いて再変動表示させる際、前記表示部において前記再変動表示を行う前に、予め前記立体音の効果が生じる音を前記スピーカに出力することにより、前記表示部においてどの変動図柄を再変動表示させるかを告知することを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

前記立体音の効果が生じる音は、仮想音源を発生させる音であり、前記再変動表示が行われる前に、前記仮想音源を発生させることにより、予め再変動表示される変動図柄の位置を告知する請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記スピーカは、パラメトリックスピーカである請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 6】

遊技板に設けられ、当該遊技板上に展開される遊技状況に応じて適宜、動画像、静画像又はこれらを組み合わせた画像からなる画面画像が表示される表示部、遊技状況に応じた音を出力するスピーカ、並びに、少なくとも前記表示部への電子データの伝送及び前記スピーカへの音信号の送信を行う制御部を備えた遊技機の演出表現方法であり、かつ、前記スピーカにより、立体音の効果が生じる音を出力することが可能であるとともに、前記画面画像は、それぞれが変動表示され、所定のタイミングで停止表示され得る識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とを含む遊技機の演出表現方法であって、前記複数の変動図柄が変動表示された後に一旦仮停止し、続いて再変動表示される際、前記再変動表示が行われる前に、予め前記立体音の効果が生じる音により、どの変動図柄が再変動表示されるかを告知することを特徴とする遊技機の演出表現方法。

【請求項 7】

各端末機に遊技機を示す遊技機画像を表示させるとともに、遊技状況に応じた音を出力させるサーバであり、かつ、

前記各端末機に対して立体音の効果が生じる音を出力させる制御を行うことが可能なサーバであって、

前記端末機において行われる遊技の状況に応じて、それぞれが変動表示され、所定のタイミングで停止表示され得る複数の変動図柄からなる識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とを含む画面画像を表示させる制御を端末機に対して行うとともに、

前記複数の変動図柄が変動表示された後に一旦仮停止し、続いて再変動表示される際、前記再変動表示が行われる前に、予め前記立体音の効果が生じる音により、どの変動図柄が再変動表示されるかを告知することを特徴とするサーバ。